

第33回 優秀板金製品技能フェア

応募のご案内

第32回優秀板金製品技能フェア
厚生労働大臣賞受賞作品



第32回優秀板金製品技能フェア
経済産業大臣賞受賞作品

主 催：職業訓練法人 アマダスクール

協 賛：一般社団法人 日本塑性加工学会

後 援：厚生労働省／経済産業省／神奈川県／中央職業能力開発協会／日刊工業新聞社
公益財団法人 天田財団／全国シートメタル工業会／株式会社アマダ



開催のごあいさつ

1989年（平成元年）より毎年開催してまいりました「優秀板金製品技能フェア」が、第33回を迎えられたことは、皆さまのご支援ご厚情の賜物と深く感謝しております。本フェアは各作品の加工技術・加工ノウハウの結晶をご披露いただき、業界の技術・技能向上と交流を図ることを目的として開催してまいりました。ここに第33回優秀板金製品技能フェア応募要項のご案内をいたします。ぜひともこの機会に加工技術・技能を誇る作品をご出品いただきますよう、お願い申し上げます。

職業訓練法人 アマダスクール
理事長 伊藤 克英

第32回 優秀板金製品技能フェア 受賞作品

厚生労働大臣賞



株式会社門田鉄工
愛媛県
サンプルジャケットタンク

経済産業大臣賞



有限会社小緑製作所
滋賀県
センターカバー

神奈川県知事賞



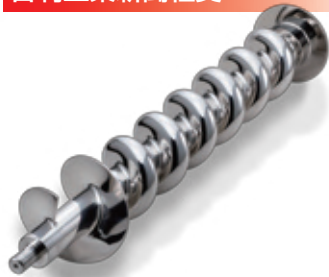
株式会社荏原精密
神奈川県
観覧車

中央職業能力開発協会会長賞



株式会社西野精器製作所 茨城県
水の漏れない折りたたみカップ

日刊工業新聞社賞



株式会社テラノセイコー 新潟県
パイプスクリュー

日本塑性加工学会会長賞



株式会社佐藤医科器械製作所 滋賀県
ねじりパイプ改

海外最優秀作品賞



大连开泰隆设备有限公司 中国
Light Shell

新聞・雑誌に掲載されました。（各社転載許可済み）



日刊工業新聞 2020年3月24日掲載



日刊産業新聞 2020年3月19日掲載



日刊鉄鋼新聞 2020年3月13日掲載



Sheetmetal ましん&そふと
2020年5月号掲載

第33回 優秀板金製品技能フェア 応募要項

応募資格

■企業

国内外において板金加工に携わり、板金加工機械を使用している企業からの応募を原則とし、1社で複数出品可能です。ただし、第2段階審査の対象は、各応募分野で1社1作品となります。

■学生

国内外の高等学校、高等専門学校、大学、職業訓練校等において金属加工等を学んでいる学生は『学生作品の部』に応募願います。1校で複数出品可能です。

※指導者の作品は参考出品とさせていただきます。

応募受付

1. 応募受付

2020年7月～10月

2. 応募先

職業訓練法人 アマダスクール

優秀板金製品技能フェア 運営事務局

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田350

TEL.(0463)96-3585 FAX.(0463)96-3589

e-mail:sheetmetal-fair@amada.co.jp

(株式会社アマダ営業担当者にお渡しいただいても結構です)

応募方法

応募はパソコンから直接入力することができます。
入力された応募用紙を印刷し、応募作品に添えて出品してください。

また、応募用紙はパソコンからダウンロードして利用することもできます。

<http://www.amada.co.jp/fair/info/index.html>

特に「アピールポイント」と「加工ノウハウ等の図解説明」の項目は審査の上で重視されます。詳しくかつ的確な記入をお願いいたします。

応募作品の条件

1. 応募作品は、板金加工機械による加工を経たもので、現代の板金加工技術を象徴するものとしたします。
2. 発注企業の実績が必要な作品は、応募企業においてその処置をとられた上で出品していただきますようお願いいたします。
3. 第三者の著作物（キャラクター等）、特許権、意匠権、商標権等知的財産権を使用した作品を出品される場合は、権利者からの適正な許諾・承諾を受け出品許可書を添付の上で出品していただきますようお願いいたします。
4. 応募作品に社名（ロゴマーク）等の記載はご遠慮ください。

5. 作品の募集は次の5分野に分けて行います。

下記分野別作品例の写真を参考にしてください。

①単体品の部

1枚の展開素板からつくられたことを特徴とする板金加工品。

②組立品の部

複数の加工部材を組み合わせたことを特徴とする板金加工品。

③溶接品の部

溶接の技術・技能に優れて特徴のある板金加工品。

④造形品の部

造形の考案とその表現技能に特徴のある板金加工品。

分野別作品例

①単体品の部



②組立品の部



③溶接品の部



④造形品の部



※分野は審査委員会により変更する場合があります。

⑤学生作品の部

高等学校、高等専門学校、大学、職業訓練校等において金属加工、板金加工等を学んでいる学生による作品。
企業の出品作品とは異なる分野で審査します。

6. 作品の大きさは、原則として

3辺（幅＋奥行＋高さ）の合計＝1500mm以内
かつ各辺が600mm以内のこと

大型・大物作品の応募に関しては運営事務局にご相談ください。
大幅なサイズオーバーは減点の対象となります。

7. 応募作品は基本的に返却いたしません。返却を希望される場合は事前にご相談ください。

8. 応募作品は、本フェア期間中、株式会社アマダ「アマダ・ソリューションセンター」に展示いたします。

展示期間 2020年11月～2021年10月

また、出品社の承諾を得てプライベート展や公共展等に展示する場合があります。

応募者は、本フェアの応募要項をすべてご了解いただいたものとさせていただきます。

審 査

- 1.下記の審査基準に照らして、各分野ごとに審査いたします。
- ①加工技術・加工ノウハウの面で、ヒント、参考となる作品。
 - ②現在の板金加工技術からみて、高度な技術や新しい技術を使っていると思われる作品。
 - ③高度な熟練技能・手法を用い、品質・精度の高い作品。

2.第1段階審査、第2段階審査の2段階審査を実施いたします。

①第1段階審査

出品作品を展示し、2020年11月～2021年1月までの期間に、下記の皆さまにより審査投票していただきます。

- アマダ・ソリューションセンター来場者
- 一般社団法人 日本塑性加工学会会員
- 全国シートメタル工業会の役員

②第2段階審査

学識経験者、主催関係者などで構成される審査委員により、第1段階審査で上位にノミネートされた作品の審査を実施し、各賞を決定いたします。(ただし第2段階審査へのノミネート作品は各応募分野ごと、1社1点の作品が対象となります。)

発 表

第2段階審査の結果に基づいて決定された各賞を2021年3月表彰式にて発表いたします。

表 彰

《分野を越えて審査される賞》

- 厚生労働大臣賞
- 経済産業大臣賞
- 神奈川県知事賞
- 中央職業能力開発協会会長賞
- 日刊工業新聞社賞
- 日本塑性加工学会会長賞
- 海外最優秀作品賞

●審査委員会特別賞

●アマダ賞

●その他特別賞など

《分野毎で審査される賞》

●グランプリ

●技能賞

審査委員

委員長	割澤 伸一	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 人間環境学専攻 教授 工学博士
副委員長	高橋 進	日本大学 生産工学部 機械工学科 教授 工学博士
委員	井水 治博	日刊工業新聞社 代表取締役社長
	久保木 孝	電気通信大学大学院 情報理工学研究科 機械知能システム学専攻 教授 工学博士
	椎根 光彦	中央職業能力開発協会 統括部長
	菅原 貞幸	株式会社日立製作所 モノづくり戦略本部 本部長
	千木良 敏行	沖電気工業株式会社 メカトロシステム事業本部 メカトロシステム工場(富岡工場)製造部 部長
	塚本 雅裕	大阪大学 接合科学研究所 レーザプロセス学分野 教授 工学博士
	畑岡 耕一	株式会社オカムラ 生産本部 技監 技術技能訓練センター 所長
	原田 祥久	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 製造技術研究部門 構造・加工信頼性研究グループ グループ長 工学博士
	丸山 和美	富士電機株式会社 生産・調達本部 主幹
	吉武 明英	一般社団法人 日本塑性加工学会 事務局長 工学博士

敬称略・50音順

個人情報の取り扱いについて

①個人情報の利用目的

本フェアにご応募いただいた方の個人情報は、主催、後援、協賛の印刷物・ホームページなどでの掲載、審査結果、表彰式、次回開催のご案内などフェアの遂行に必要な場合に利用させていただきます。

②応募作品・応募団体の情報について

応募作品・応募団体(企業・学校)の情報は、ホームページ・作品集・広告・新聞・雑誌・講演等で、広く公表されます。

③第三者への開示等について

個人情報は上記の目的のために利用するもので、(法令等の規定に基づき要求されたときを除き)本人に無断で第三者へ開示することはありません。

新型コロナウイルス感染状況により、開催内容が変更される場合がありますので予めご了承ください。詳しくは、運営事務局またはホームページでご確認ください。



優秀板金製品技能フェア 運営事務局
〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 350
TEL.(0463)96-3585 FAX.(0463)96-3589
e-mail:sheetmetal-fair@amada.co.jp
www.amada.co.jp/fair